

雲出地区青色回転灯 自主防犯パトロール隊（津市）



犯罪を抑止し、安心・安全な住み良い街へ！

地域住民とのコミュニケーションを大切に！

1 活動地域

雲出地区は、県庁所在地の津市南東部の雲出川河口付近に位置し、雲出島貫町、雲出本郷町、雲出長常町、雲出伊倉津町、雲出鋼管町で構成されるほぼ平坦な地域です。地区には、豊橋市から伊勢市を結ぶ幹線道路国道23号線が通っており、大型スーパー等の商業地が23号線沿いに展開しています。また、紀勢本線のJR高茶屋駅や、津駅・近鉄久居駅方面のバス停があり、地区の人々は名古屋市や松阪市/伊勢市等への交通手段として利用しています。

雲出地区の総人口は2023/5/31時点で約4,300人（津市約27万人；津市HP）となっています。

2 団体の概要

平成20年頃、不審者の目撃情報や小・中学生への登下校時の声かけ等の事案が発生していて、地域への影響が懸念されていました。

当時、雲出自治会連合会長を退役された方が、地元の安全・安心は、まず自分たちで守らなければならないという意志を持って継続的な防犯面の奉仕活動の必要性を感じられ、隊員を募り、有志で青パト発足準備会を立ち上げ、平成21年9月2日に雲出地区青色回転灯自主防犯パトロール隊が設立・発足しました。

現在、雲出青パト隊は隊員24名（男性18名、女性6名）で構成されています。

3 活動内容

(1) 青パト車による防犯パトロール

隊員24名を5班7チームに分け、毎日決められた時間帯にいずれかの班が雲出地区全域のホットスポット（要注意スポット；大型スーパー、JR高茶屋駅、雲出地域の公園、空き家等）を中心に、下校時の子供たちの見守り、不審者、熱中症や認知症等で困っている人、不法投棄等に注意して、約1時間程度かけてパトロールしています。

(2) ウォーキングによる防犯パトロール

車によるパトロールだけでは分からない細かい所を見て回る事や、地域の大人や子供たちとのコミュニケーションを図る目的で、隊で製作した雲出地域パトロールマップに従い、3名～5名でウォーキングによる防犯パトロールを行っています。

(3) 雲出地区のイベントへの協力・参加

雲出地区で開催される各団体主催（雲出自治会連合会、雲出市民センター、雲出社会福祉協議会等）の催し物・イベントに参加・協力して、青パトのPR活動、駐車場の交通誘導・警備等を行っています。

4 活動頻度

(1) 防犯スケジュールに従い、チームごとに1回/週の活動頻度でパトロールを実施。また、都合が悪いチームは他チームと活動日を入れ替えるなど柔軟に対応しています。

(2) 1回/月

(3) 地域行事ごとに実施

5 課題

(1) 隊員の高齢化による健康・体力的な問題

(2) 経済的事情による問題

6 課題の解決に向けた取組方策

(1) 隊員の高齢化による健康・体力的な問題に対する取組み（実施中）

- ・無理をしない、健康に不安がある時の防犯パトロールは中止する。
- ・車の運転はできるだけ健康・体力に自信のある隊員に任せる。
- ・昼の防犯パトロールは高齢者、夜の防犯パトロールは現役の方、という様に年齢的に分けて実施する。

(2) 経済的事情による問題に対する取組み（未実施）

中長期的には、ボランティアによる隊の運営は恐らく行き詰まると考えられます。ある程度の時間給を出す検討・実施も必要となると推察され、併せて行政のご理解・ご支援も必要です。